

中野区新型コロナウイルスワクチン4回目接種実施計画の策定について

以下のとおり、中野区新型コロナウイルスワクチン4回目接種実施計画を令和4年5月12日付けで策定したので、報告する。

1 案からの変更点

12頁 接種体制と接種対象者数

〈変更前〉

4回目接種可能月		令和4年7月	令和4年8月
区内接種体制			
個別医療機関	ファイザー社	48,670回	48,670回
	武田/モデルナ社	7,900回	7,900回
集団接種会場	武田/モデルナ社	<u>21,000回</u>	<u>1,500回</u>
合計		<u>77,570回</u>	<u>58,070回</u>

〈変更後〉

4回目接種可能月		令和4年7月	令和4年8月
区内接種体制			
個別医療機関	ファイザー社	48,670回	48,670回
	武田/モデルナ社	7,900回	7,900回
集団接種会場	武田/モデルナ社	<u>7,500回</u>	<u>3,000回</u>
合計		<u>64,070回</u>	<u>59,570回</u>

2 計画内容

別紙のとおり

# 中野区 新型コロナウイルスワクチン 4回目接種実施計画

(令和4年5月12日付)

※ 本資料は、現時点の計画内容であり、今後、国の通知・事業検討・調整状況、ワクチンの供給量等により内容を変更する場合があります。

中野区健康福祉部  
新型コロナウイルスワクチン接種担当  
TEL：03-3382-2427

# 新型コロナウイルスワクチンの4回目接種について(国説明)

## 厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会(4月27日)の議論を踏まえた 4回目接種に関する対応方針と今後の予定

### 1. 4回目接種に関する対応方針

#### (1)位置づけ

- ✓ 足下でオミクロン株の感染が収束しない中で、今後の再拡大も念頭に置きつつ、3回目接種後のワクチンの有効性の持続期間や、現時点までに得られている4回目接種の有効性・安全性に関する知見、諸外国における対応状況等を踏まえ、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化予防を目的として、4回目接種を特例臨時接種として位置づける。

#### (2)対象者

- ✓ 薬事上の取扱いや、60歳以上の者に対する有効性に関する報告、諸外国における対応状況を踏まえ、以下のとおりとする。

##### ①60歳以上の者

##### ②18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する者その他重症化リスクが高いと医師が認める者(以下「基礎疾患を有する者等」という。)

※引き続き、対象者等については、様々な情報を収集しながら検討。

#### (3)使用ワクチン

- ✓ ファイザー社製ワクチン 及び モデルナ社製ワクチン

#### (4)接種間隔

- ✓ 3回目接種から、少なくとも5か月以上空けること。

#### (5)接種勧奨・努力義務

- ✓ 全ての接種対象者について、接種勧奨の規定を適用。

- ✓ 努力義務の規定については、①60歳以上の者に適用。

②基礎疾患を有する者等には、現時点では努力義務の規定を適用せず、今後、最新の科学的知見を踏まえて、改めて議論。

### 2. 今後の予定

- ✓ 5月下旬から開始できるよう、関係政省令等を改正。

# 重症化リスクの高い基礎疾患を有する者の範囲について(国説明)

2. 本日の論点：【3】新型コロナワクチンの4回目接種について (4) 4回目接種の対象者

## 重症化リスクの高い基礎疾患を有する者の範囲について

新型コロナワクチンの特例臨時接種における優先順位を検討した際、重症化リスクの高い基礎疾患について、関係学会からの意見等を踏まえ、予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会等での議論の結果、基礎疾患を有する者の範囲は以下の通りとなった。

### 1. 以下の病気や状態の方で、通院／入院している方

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
3. 慢性の腎臓病
4. 慢性の肝臓病（肝硬変等）
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
7. 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む。）
8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
11. 染色体異常
12. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
13. 睡眠時無呼吸症候群
14. 重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）

(参照)第44回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会  
(令和3年3月18日) 資料

### 2. 基準(BMI 30以上)を満たす肥満の方

\* BMI30の目安:身長170cmで体重約87kg、身長160cmで体重約77kg。

## 4 回目接種に使用するワクチン

令和4年4月28日現在で薬事承認をされた追加（4回目）接種用ワクチンは、ファイザー社製及び武田/モデルナ社製ワクチンとなっている。

	ファイザー社（12歳以上）	武田/モデルナ社
初回	21日間隔で2回	28日間隔で2回
第1期追加	2回接種完了から5か月以上	2回接種完了から5か月以上
第2期追加	3回接種完了から5か月以上	3回接種完了から5か月以上
希釈	1.8mLで希釈	希釈不要
接種量	毎回0.3mL	(初回) 毎回0.5mL (追加) 0.25mL
1バイアルの単位	6回分（特殊な針・シリンジ） 5回分（一般的な針・シリンジ）	(初回) 10回分 (追加) 15回以上
最小流通単位 (一度に接種会場に配送される最小の数量)	195バイアル (特殊な針・シリンジを用いる場合は1,170回接種分、一般的な針・シリンジを用いる場合は975回接種分)	10バイアル (初回：100回接種分) (追加：150回以上接種分)
保管温度	-75℃±15℃：12か月 -20℃±5℃：14日 ※なお、1回に限り、再度-90℃～-60℃に戻し保存することができる。 2～8℃：1か月	-20℃±5℃：9か月 2～8℃：30日 ※9か月の有効期間中に限る
備考	・冷蔵庫で解凍する場合は、解凍及び希釈を1か月以内に行う ・室温で解凍する場合は、解凍及び希釈を2時間以内に行う ・希釈後、室温で6時間	【一度針をさしたものの以降】 2～25℃で12時間 (解凍後の再凍結は不可)

## 4 回目接種体制の概要

## 3回目接種までの接種実績

中野区における3回目接種（12歳以上）までの実績は、以下のとおり。

（令和4年4月25日時点）

<一般接種率(各年代別)>

年代	接種率			対象者数	1回目接種者数(人)	2回目接種者数(人)	3回目接種者数(人)
	1回目接種済	2回目接種済	3回目接種済				
75歳以上	96.8%	95.9%	84.4%	<b>36,309</b>	35,162	34,821	30,638
65～74歳	90.8%	90.5%	82.4%	<b>31,304</b>	28,425	28,315	25,804
60～64歳	89.5%	89.0%	71.9%	<b>16,071</b>	14,390	14,298	11,553
50～59歳	86.2%	85.7%	61.6%	<b>45,167</b>	38,935	38,724	27,812
40～49歳	84.2%	83.7%	49.5%	<b>53,724</b>	45,253	44,965	26,582
30～39歳	82.6%	81.7%	40.2%	<b>58,272</b>	48,137	47,637	23,421
20～29歳	76.7%	75.5%	30.4%	<b>51,693</b>	39,647	39,042	15,692
18～19歳	77.6%	77.0%	33.5%	<b>4,169</b>	3,237	3,209	1,397
12～17歳	72.6%	71.0%	5.6%	<b>10,358</b>	7,522	7,353	580
<b>合計</b>	<b>84.9%</b>	<b>84.1%</b>	<b>53.2%</b>	<b>307,067</b>	<b>260,708</b>	<b>258,364</b>	<b>163,479</b>

## 4 回目接種体制の概要①

- ▶ 中野区総人口 約 33.7万人
- ▶ 接種対象者
  - ・ 高齢者（60歳以上） 約 7.7万人(※<sup>1</sup>)
  - ・ 18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する者その他重症化リスクが高いと医師が認める者 約 1.74万人(※<sup>2</sup>)
- ▶ 想定接種率 上記接種対象者の**100%**
- ▶ 個別接種 区内**約130**の医療機関で実施（令和4年5月下旬から）
- ▶ 集団接種 中野サンプラザ ※接種対象者の多い7月から8月上旬頃実施
- ▶ 接種期間 **施行日（接種開始日）については未定**（4月28日時点）
- ▶ 接種間隔 3回目接種から**少なくとも5か月以上**の間隔をあけて接種を行う

※<sup>1</sup> 高齢者(60歳以上)のうち、1・2回目接種（初回接種）を完了している者

※<sup>2</sup> 18歳~59歳で1・2回目接種（初回接種）を完了している者(17.4万人)のうち、基礎疾患対象割合(10%)を乗じた数

## 4 回目接種体制の概要②

---

### ～ 全区民が身近な会場で追加接種ができる体制の確保 ～

#### ○ 個別接種

- ▶ 個別接種が受けられる区内**約130**の医療機関は、区内全域に偏りなく分布しているため、全区民が身近な医療機関で追加接種が可能
- ▶ 医療機関の意向により、ファイザー社製、武田／モデルナ社製のどちらか一方、安全性を確保した上であれば両方のワクチンの接種が可能
- ▶ 基本的にコールセンターまたは区の専用予約システムから予約できる体制を整える  
(一部の医療機関は個別の問合せが必要)
- ▶ ワクチンの管理・分配・移送については、1～3回目同様に区で適切に管理・分配を行い、各個別医療機関まで確実に移送する体制を整える

#### ○ 集団接種

- ▶ 中野サンプラザでの集団接種は、武田／モデルナ社製ワクチンを使用して実施する

## 4 回目接種体制の概要③

---

### ～個別接種と集団接種の比率はおよそ 9 : 1～

- ▶ 個別接種の医療機関では、ファイザー社製または武田/モデルナ社製を接種する接種可能数は、事前アンケートの結果から、

ファイザー社製	最大11,000回/週	
武田/モデルナ社製	最大 1,800回/週	を想定

- ▶ 中野サンプラザでの集団接種では、武田/モデルナ社製を接種する。接種希望者の多い週末に実施をすることとし、

1 週間あたり**最大 1,000~1,500回程度**の接種を想定

⇒ 4 回目接種と並行して、1・2 回目接種（初回接種）及び 3 回目接種（追加接種）の未接種者を対象に継続的に実施する。

## 4 回目接種の接種想定と接種体制

## 4 回目接種の想定条件等

### 接種対象者

・中野区では、1・2回目接種（初回接種）を終えた以下の方を想定接種対象者数とする。

- ① 60歳以上の者 約7.7万人
- ② 18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する者その他重症化リスクが高いと医師が認める者（以下、「基礎疾患を有する者等」という。） 約1.74万人

### 接種間隔

・3回目接種から、少なくとも5か月以上の間隔をあけて接種

### 接種券の発送時期

・3回目接種完了から、約4か月を目安に接種券を順次発送する

### 接種体制の確保

・令和4年4月28日付厚生労働省事務連絡に基づき、5月下旬を目途に接種開始ができるよう中野区医師会と連携し準備を進める。

## 対象月ごとの接種対象者数

4回目接種における月ごとの接種対象者は以下のとおり。  
4回目接種の対象者は、現時点において、約9.44万人を想定。

(4月25日時点情報)

3回目接種月	接種券発送タイミング	4回目接種可能月	60歳以上 (3回目接種済)	60歳以上 (3回目未接種)	基礎疾患を有する者等
~1月	5月20日頃	5月	340	-	17,400(※ <sup>1</sup> )
		6月	10,300	-	
2月	6月中旬	7月	40,900	-	
3月	7月中旬	8月	14,900	-	
4月	8月中旬	9月	20	-	
5月以降	9月中旬以降順次	10月以降	0	10,540	
合計			66,460	10,540	17,400

※<sup>1</sup> 18歳~59歳で1・2回目接種（初回接種）を完了している者(17.4万人)のうち、基礎疾患対象割合(10%)を乗じた数

# 接種体制と接種対象者数

4回目接種可能月		令和4年5月	令和4年6月	令和4年7月	令和4年8月	令和4年9月	令和4年10月～
区内接種体制							
個別医療機関	ファイザー社	7,800回	47,100回	48,670回	48,670回	47,100回	48,670回
	武田/モデルナ社	1,250回	7,650回	7,900回	7,900回	7,650回	7,900回
集団接種会場	武田/モデルナ社	0回	0回	7,500回	3,000回	0回	0回
合計		9,050回	54,750回	64,070回	59,570回	54,750回	56,570回
接種対象者数							
60歳以上(3回目接種済)		340人	10,300人	40,900人	14,900人	20人	0人
60歳以上(3回目未接種)		—	—	—	—	—	10,540人
基礎疾患を有する者等(※)		870人	4,370人	4,970人	3,360人	2,160人	1,670人
合計		1,210人	14,670人	45,870人	18,260人	2,180人	12,210人

※ 基礎疾患を有する者等の各月の積算方法： 想定対象者 17,400人×(18歳～59歳の各月の2回目接種者数/18歳～59歳の2回目総接種者数)

# 個別接種体制について

# 個別接種体制の概要

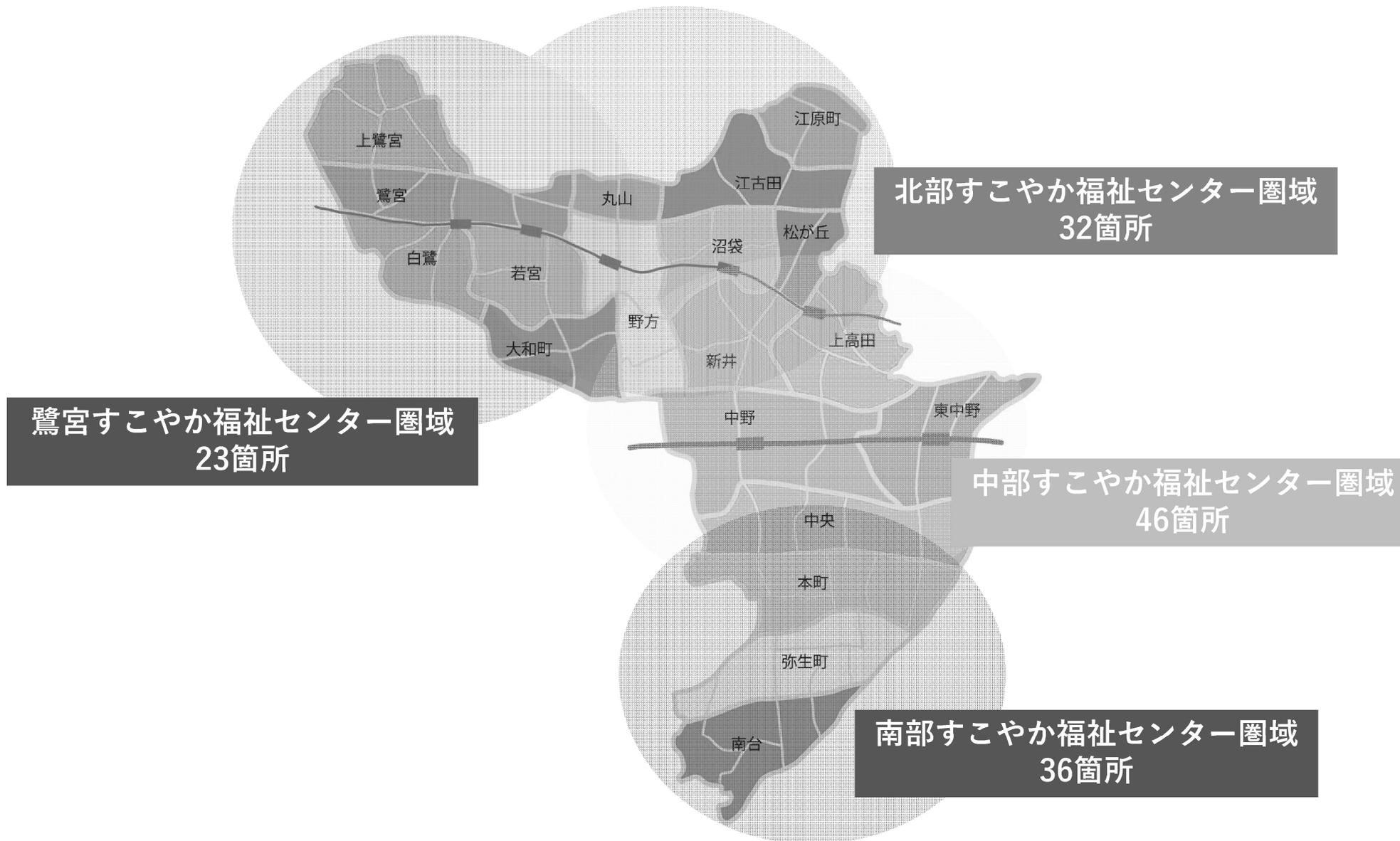
## ～区内130以上の医療機関の協力による身近な接種体制の確保～

- ▶ 事前アンケートの結果により、個別接種全体で1週間あたり**最大12,800回**の接種体制の確保が可能  
※上記のうち、ファイザー社製**11,000回/週** 武田/モデルナ社製**1,800回/週**を想定
- ▶ 各医療機関の負担軽減のため、ワクチンの管理・分配・移送は、原則として、区が実施
- ▶ 一部の医療機関を除き、区で設置するコールセンター・WEB予約システムで予約が可能
- ▶ 一つの医療機関で複数種類のワクチンを取り扱う場合には、接種を行う曜日・時間・場所などを区別するとともに、保管等においても複数者で確認を行い、間違い接種等を防止

区分		医療機関数	実施日	ワクチンの 管理・分配・移送	予約方法
個別 接種	医療機関(タイプ1)	約100	各医療機関の定める 接種日・時間	中野区がワクチンの 希望量調査、管理、分 配作業、各医療機関 への移送を実施	コールセンター または 中野区予約専用サイト
	医療機関(タイプ2)	約30			各医療機関へ 直接お問合せ

# 個別医療機関の分布図

約130の医療機関は、区内全域に分布しており、居住地の近くの会場で接種可能



# ワクチンの管理・分配・移送体制

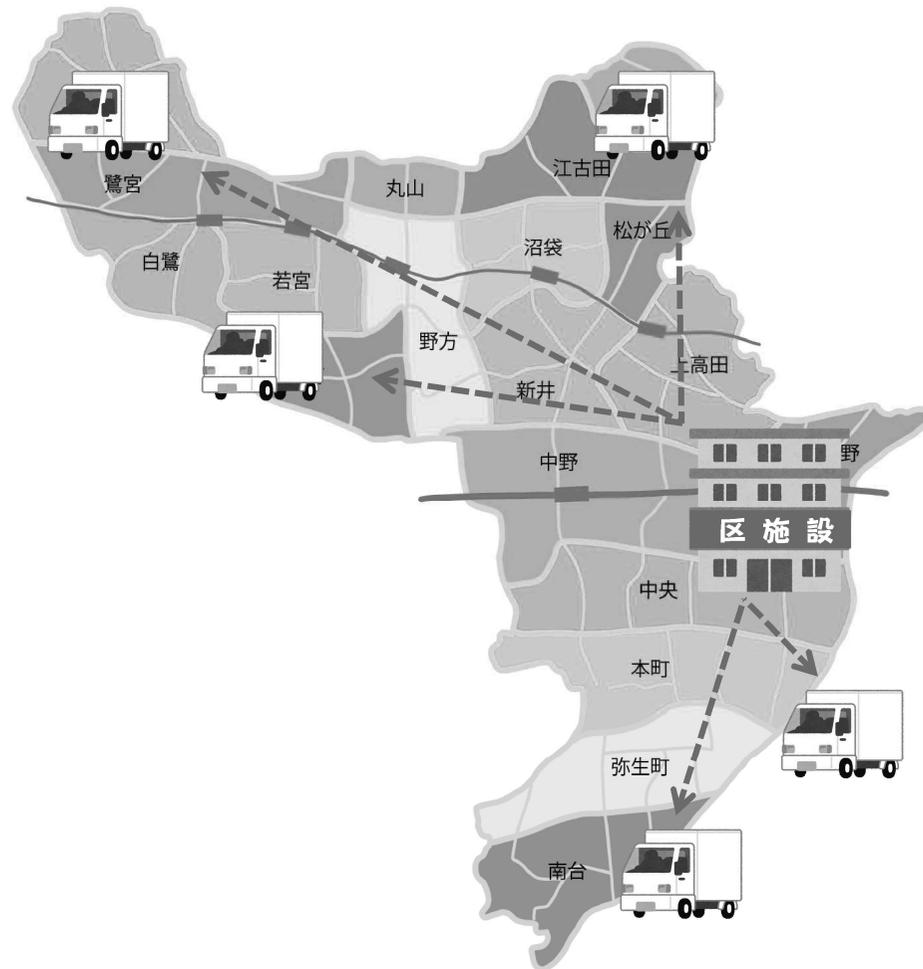
---

## ～ 区施設での業務集約により効率化 ～

- ▶ ファイザー社製及び武田/モデルナ社製ワクチンは、区施設を基本型接種施設とし、ワクチンの管理・分配・移送にかかる個別医療機関の**事務作業・人的負担を軽減**
  - ▶ ワクチンの管理・分配・移送にあたっては、医薬品等の輸送実績が多数ある民間事業者に委託し、安全・安心で確実な移送を実現
- ⇒ **接種に協力していただくすべての医療機関が、ワクチンの接種に専念でき、より安全な環境で、区民が接種を受けることのできる体制を構築**

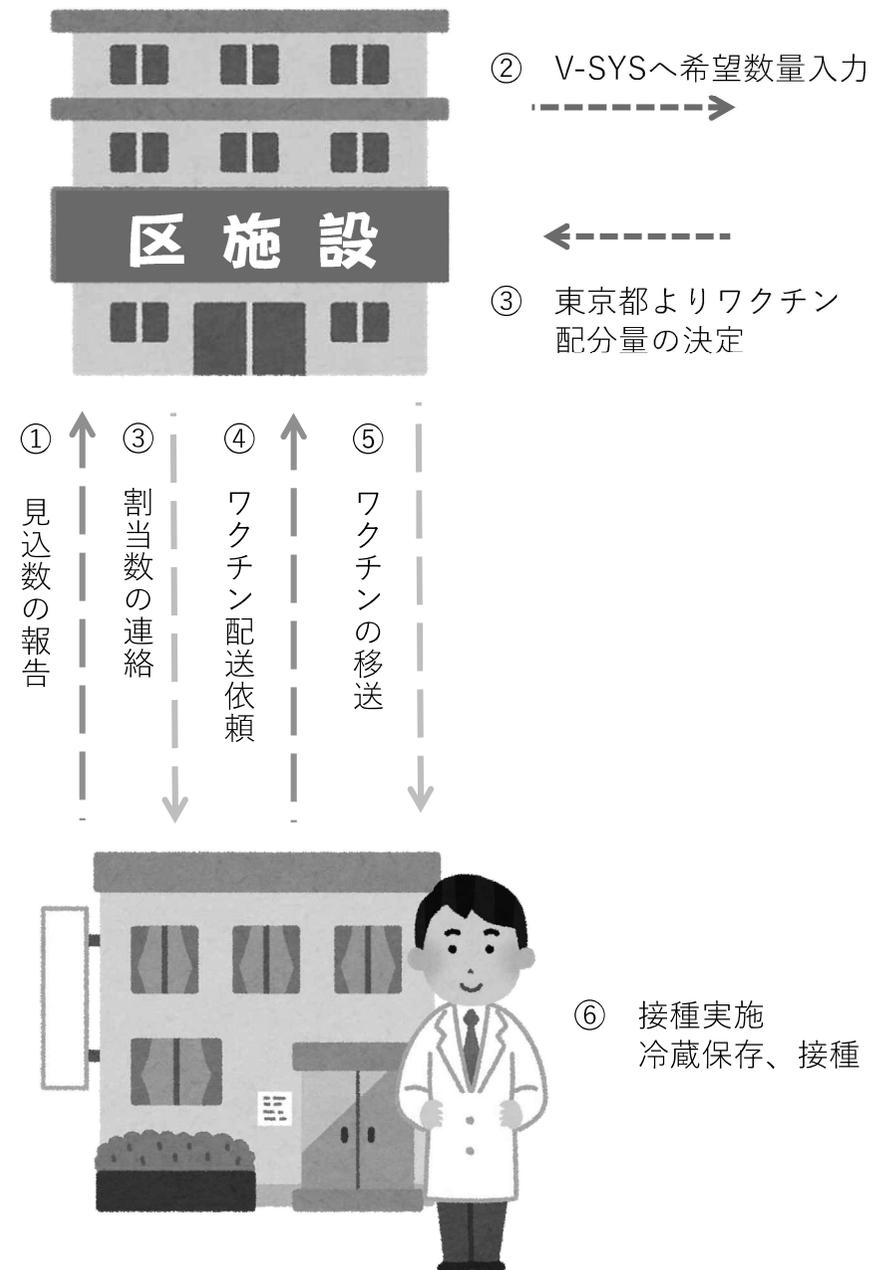
# ワクチンの管理・分配・移送体制

- ▶ 区内の個別医療機関は、区施設にて適切に温度管理された状態で、ワクチンの移送を受け、保存期限内に接種を行う。



# ワクチンの管理・分配・移送の流れ

- ① 【個別医療機関】 ワクチン希望量を中野区へメールにて申請
- ② 【中野区】 希望数をV-SYSへ発注入力
- ③ 【中野区】 都からのワクチン供給量の決定後、個別医療機関へ割当数を連絡
- ④ 【個別医療機関】 報告数をもとに予約受付、ワクチン配送依頼を中野区にメール
- ⑤ 【中野区】 配送依頼もとにワクチンを小分けし、区施設から3時間以内に移送
- ⑥ 【個別医療機関】 移送を受けたワクチンを冷蔵保存し、接種



# 集團接種體制

# 集団接種体制

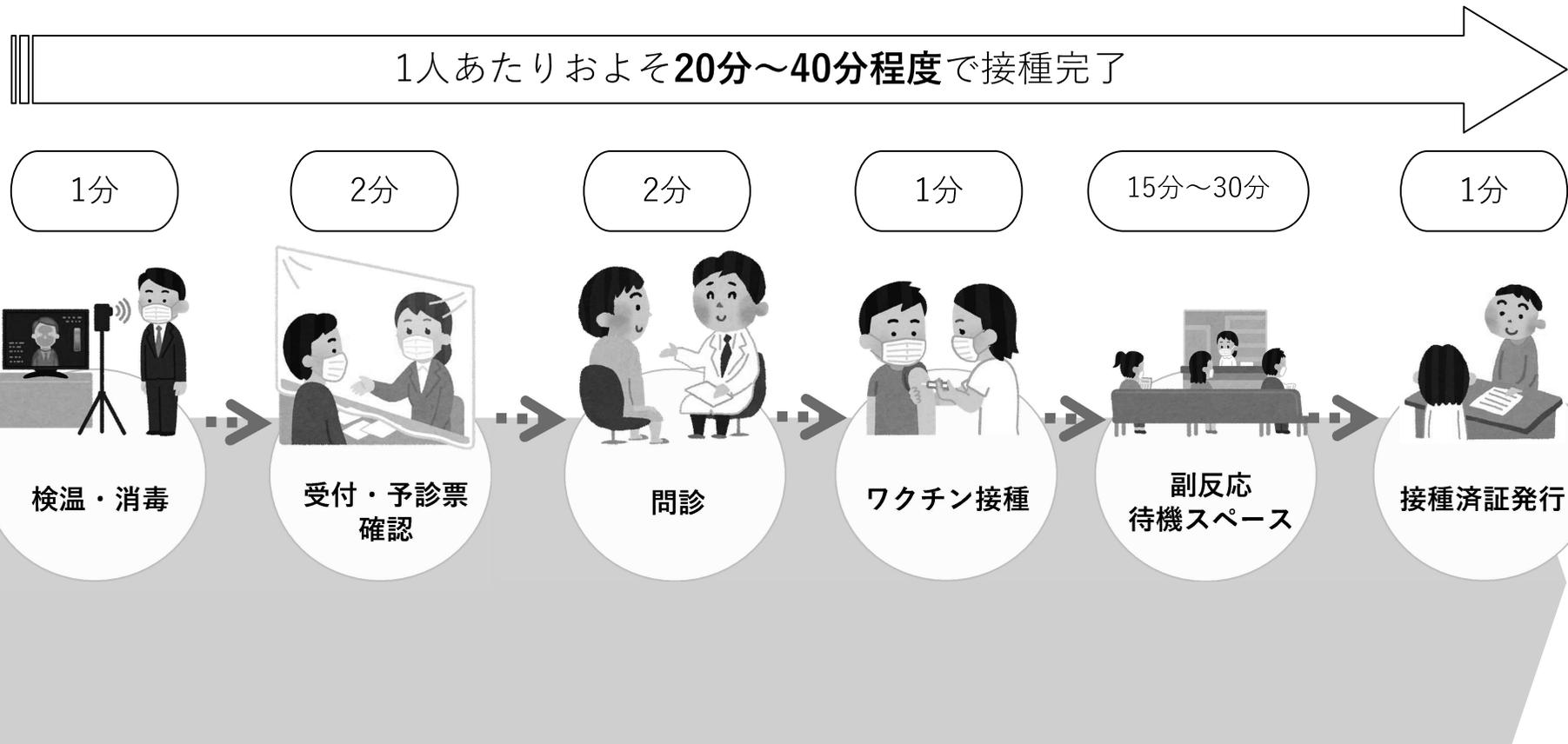
---

## ～ 中野サンプラザにおける集団接種体制 ～

- ▶ 接種期間：令和4年7月から8月上旬（1フロア）
- ▶ 接種会場：中野サンプラザ内 特設会場(中野区中野4-1-1)
- ▶ 使用するワクチン：武田/モデルナ社製
- ▶ 接種時間：原則：

木曜日、金曜日、土曜日の週3日間	
○木曜日 土曜日	午前10時30分～午後6時
○金曜日	午後1時～午後8時
- ▶ 実施レーン：3レーン
- ▶ 接種見込み：500人/日（15分あたり約25人/3レーン）

# 集団接種会場での接種の流れ



# 副反応への対応

---

## ～ 副反応が発生した場合の救急体制の確保 ～

- ▶ 接種会場では、救急用品準備、救護スペース確保、会場スタッフの役割分担、搬送先の医療機関を確認し、アナフィラキシー等が発生した場合の救急体制を整備
  - ▶ 予診票確認、問診により、ワクチン接種により稀に発生しうるアナフィラキシー等の発生リスクをできる限り減らす
  - ▶ 予防接種者の異変に気付いた医療スタッフは、状態を確認し、救護室へ移送  
医師の診断の結果、必要に応じて薬剤の投与、救急車での救急搬送を行う
- ⇒ 区民がより安全な環境で、ワクチン接種を受けることのできる体制を構築

# 高齢者施設等入所者の接種

# 高齢者施設等の入所者・従業者の接種

## ～高齢者施設等の範囲～

▶ 介護保険施設  
約15施設 1,200人

▶ 居住系介護サービス  
約35施設 1,300人

▶ 老人福祉法による施設  
約10施設 180人

▶ 高齢者住まい法による住宅  
約4施設 230人

▶ 障害者施設等  
約30施設 140人

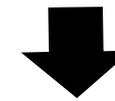
施設の嘱託医等が  
接種を行う施設の場合



嘱託医やかかりつけ医が施設  
を訪問して接種

・施設に医師やかかりつけ医  
がない場合

・施設の嘱託医等が  
接種を行う施設でない場合



区が委託する接種チームが巡回し  
接種

# 予約方法について

# 4 回目接種予約方法

## 新型コロナワクチン接種の流れ

STEP1

- ・ 4 回目接種券が届く
- ・ 自身が接種対象であるか確認する。（接種対象：60歳以上、18歳以上で基礎疾患等を有する者等）

STEP2

・ 医療機関（タイプ1）から選ぶ

・ 医療機関（タイプ2）から選ぶ

STEP3

予約専用サイト



[https://v-yoyaku.jp/  
131148-nakano](https://v-yoyaku.jp/131148-nakano)

コールセンター

又は



0120-76-4040

・ 各医療機関に直接問合せて予約

STEP4

予診票の質問事項を記入し、接種会場へ行って接種を受ける

----- 当日の持ち物 -----

- ・ 接種券（4回目用）
- ・ 記入済予診票
- ・ マスク
- ・ 本人確認書類（免許証、保険証等）



# 予約WEBサイトの画面イメージ②

## 2 予約をする

**1** マイページから予約画面へ  
ログイン後、マイページの「予約・変更する」を押下します。



**2** 接種会場の選択  
接種会場の選択を押下します。



**3** 接種会場の検索  
条件を入力し、接種会場を検索・選択します。



**4** 予約日時の選択  
予約日を選択し、予約時間を選択します。



**5** 予約登録  
選択内容を確認し、1回目または2回目のいずれかを選択して予約を確定します。



**予約完了**  
予約が完了すると予約確認メールが届きます。



**予約の取り消し**

**1** マイページの「予約を取り消す」を押下します。



**2** キャンセルしたいものを選択し、予約を取り消します。



※1回目の予約を取り消すと2回目の予約も自動的にキャンセルとなります。

予約をキャンセルする

# 広報・相談体制について

# 相談・広報体制

---

## ○ 区民からの問い合わせ・相談

- ▶ 中野区新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口（コールセンター）

**TEL：0120-76-4040**

（午前9時～午後7時 土日祝日含む毎日）

※令和4年5月～ 平均50回線 対象者の増減に合わせて設定（最大80回線）

## ○ 区民への周知・広報

- ▶ なかの区報
- ▶ 中野区公式ホームページ
- ▶ 中野区公式SNS（Facebook, Twitter, LINE）
- ▶ 周知用チラシ等の掲示、配布